

名 称	第10回 函館市医療・介護連携多職種研修会
目 的	・在宅生活の支援を検討する上で弊害となっている地域の壁（課題）を多職種で出し合い共有したうえで、本人の想いを叶えるチーム支援力の向上、在宅生活の限界点を引き上げる可能性について共に考えることを目的とする。
目 標	・在宅支援の現状を振り返り共有することで、この地域の壁（課題）を可視化する。 ・本人の想いを叶えるためのチーム支援の工夫とあり方を考える。 ・上記を踏まえ、明日から自分たちができることを考える。
共 催	函館市（函館市医療・介護連携推進協議会） 函館市医師会（函館市医療・介護連携支援センター， ほくと・ななえ 医療・介護連携支援センター）
日 程	令和7年10月18日（土） 14：00～17：00（13：30～受付開始） ※研修終了後、関係多職種間の「顔の見える関係づくり」や率直な意見交換を目的とした懇親会を予定 （懇親会は状況により中止となる場合もございます）
会 場	函館国際ホテル（住所：函館市大手町5-10 電話：23-5151）
テ ー マ	「病院・在宅・施設の立場から考える ～在宅（自宅・施設）生活ムリだよねの壁を越えてみませんか？～」
内 容	<p>・講演 （座長） 函館稜北病院 副院長 総合診療科科長 川口 篤也 先生</p> <p>（登壇者） ○訪問看護師の立場から 訪問看護ステーションオハナ 管理者 高畑 智子 様</p> <p>○退院支援看護師の立場から 函館中央病院 副師長 退院支援看護師 奥山 ちどり 様</p> <p>○訪問介護員の立場から 訪問介護ステーション輪 管理者 酒井 雅子 様</p> <p>○訪問診療医の立場から 亀田病院 診療部長 清水 平 先生</p> <p>・グループワーク ・意見交換・質疑応答</p>
参加対象	函館市・北斗市・七飯町の医療・介護関係者
参加人数	300名（グループワーク参加240名，聴講のみ60名） ※定員になり次第，締め切らせていただきますので，お早めにお申込みください。
参加費用	無料 （懇親会参加費用は別途掛かります ※金額は4,000円程度）
備 考	アンケート実施